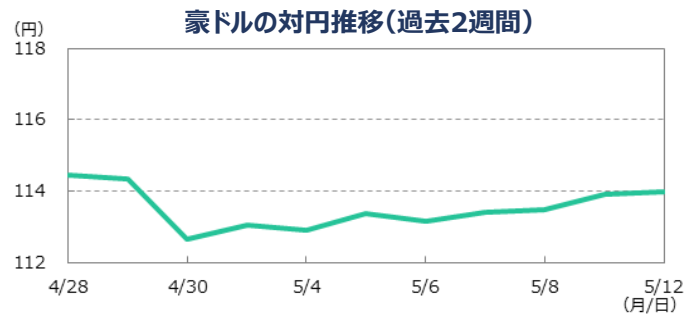
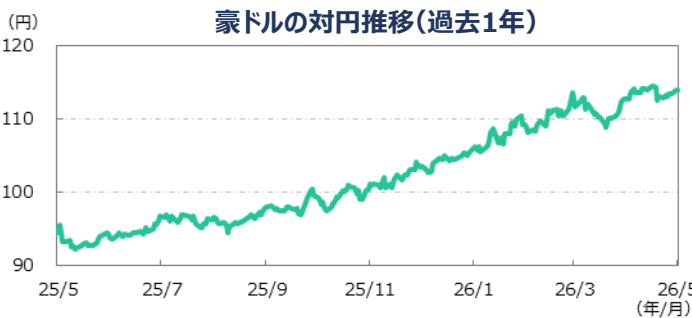


## 為替 ここ2週間の豪ドルの対円レートは、下落しました。

4月30日に日銀が米ドル売り・円買い介入を実施したとの観測を受けて、米ドルが対円で急落し、連れて豪ドルも対円で急落しました。その後、中東地域における紛争終結に向けた進展への期待が高まったことや、5月5日に豪州準備銀行（RBA）が3会合連続で利上げを実施したことなどを背景に、豪ドルは対円で上昇しました。途中、日銀が再び為替介入に動いたとの観測から一時下落する局面があったものの、上昇基調を維持し、下落幅を縮小する展開となりました。

円/豪ドル (単位:円)	2026/5/12	2週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
	113.97	114.45	112.71	108.90	101.20	94.48

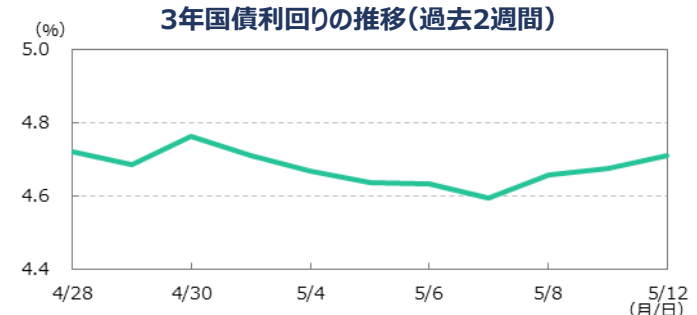


(注) 左グラフは2025年5月12日～2026年5月12日、右グラフは2026年4月28日～2026年5月12日。日時はニューヨーク時間。  
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

## 金利 ここ2週間の豪州3年国債利回りは、ほぼ横ばいとなりました。

5月に入り、中東地域における紛争終結に向けた進展への期待から原油価格が下落したことを受けて、豪州3年債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。5日にRBAが利上げを実施したものの、同利回りへの影響は限定的でした。7日以降、米国とイランが一時交戦状態になったことや、米トランプ大統領が紛争終結に向けた覚書に対するイランの回答を拒否したことなどから、原油価格が上昇し、連れて豪州3年債利回りも上昇しましたが、期間を通じてみるとほぼ横ばいとなりました。

豪3年国債利回り (単位:%)	2026/5/12	2週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
	4.71	4.72	4.65	4.32	3.70	3.47



(注) 左グラフは2025年5月12日～2026年5月12日、右グラフは2026年4月28日～2026年5月12日。  
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。 ■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。 ■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。 ■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。 ■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。 ■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。 ■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。